

# 北九州市民の会ニュース

## 第 15 回 市民講座

奈良女子大学生生活環境学部の中山徹教授 参加者 `わかりやすい!`

## 保育所・学校の統廃合でなく基準の改善



平和とくらしを守る北九州市民の会は 10 月 23 日、奈良女子大学生生活環境学部の中山徹教授を招いて「人口減少時代における公共施設整備、都市整備の基本的な考え方」をテーマに第 15 回市民講座を開催し 50 名が参加しました。

中山教授は、「国の『地方創生』は、人口減少を克服し、地域経済の活性化策だったが、当初の見込みより人口減はさらに落ち込み、逆効果となっていると指摘しました。

保育や学校、公共施設の利用者減少に対しての行政の対応は、①保育所・学校の統廃合、②公共施設を中心部に集約、広域化、民間委託などをすすめてきた結果、教育・保育環境の破壊やコミュニティの衰退、郊外での生活困難が拡大し、人口減少がさらに進み悪循環を生み出していると指摘しました。

中山教授は、こうした保育所や学校の統廃合でなく、基準の改善を進めることが重要だとして、例えば子どもが 30% 減少するのであれば、保育所定員 100 人を 70 人にして基準を改善することで、世界から遅れている保育環境の改善を図ることができるなど具体的にわかりやすく話していただきました。

参加者からは、若者の雇用確保や医療・介護など社会保障分野を強め雇用をはじめ地域経済の活性化につながるなどの意見が出されました。また、公共施設の統廃合への対案内容は、とてもわかりやすかったなどの感想も寄せられました。北九州市がすすめる公共施設マネジメント計画を市民目線でチェックし改善を求め、住民本位の市政にきりかえていく力にしていきたいと思います。

## 487 回目のさよなら原発金曜行動



10 月 21 日 (金)、「さよなら原発金曜行動」が、いつもどおり举行されました。

この日で 487 回目です。また、この日は、上関原発反対! 西瀬戸ピースサイクルの一行の皆さんが参加してくださいました。いつもより賑やかな金曜行動になりました。

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F

TEL 093-552-5000 FAX 093-571-4346

<http://siminokai.sakura.ne.jp>

e-mail: koe@siminokai.com



## 平和ネットが19日定例行動 ハロウィン版の巨大看板登場



10月19日(水)、「平和をあきらめない北九州ネット」が、19日定例街宣行動を小倉駅デッキで実施しました。25名が参加しました。

臨時国会の論戦始まって間もない19日の宣伝のメインは、約5兆6千億円といわれる軍事費と、靈感悪徳商法・カルト集団の旧統一協会批判。今日の三浦君のデカ幕は、本人曰く「途中でやめなくなった笑」というほどの手の込んだ、ハロウィン版。背景色オレンジが通行人の目を引いています。注目度抜群。物価高が激しく、スーパーで買い物していても、いつもの感覚

で買い物しているのに、レジに行ってみて合計値段にびっくりする。「感覚が狂った」という街の声がテレビで紹介されていました。そんななかで、軍事費には金をバカス

かつぎ込んで、庶民の苦しい生活はほったらかし。そんなことは許されませんよね。優先してやるべきことは国民生活です。旧統一協会の下僕になり下がった閣僚がそのまま居続けられる内閣っていったい何なんでしょうね。自公政権、さっさと終わりにしましょう！

(竹内俊一氏のFBより)

### 平和ネットが定例会議

10月24日(月)、「平和をあきらめない北九州ネット」の定例会議が第1法律事務所(zoomハイブリッド形式)でありました。主な検討・決定事項をお知らせします。

- ① 11月3日(木 文化の日)の集会・デモを成功させる。集会宣言とデモコールの作成担当者が決められました。現在、どちらもほぼ完成に近づいています。
- ② 11月19日(土)は、19日の定例街宣行動を14:00～15:00、小倉駅デッキで行います。多数のご参加をお願いします。
- ③ 今年度の平和ネット総会の日程は、2月19日(日)14:00を予定。総会開催にむけて検討を進めています。
- ④ 次回の平和ネット定例会議は、11月8日(火)18:00 第1法律事務所(zoomハイブリッド形式)

## 北九社保協通信

報告・資料集 2022年10月号  
10月25日 事務局発行

### 「安倍国葬反対！総がかり前日宣伝行動 in 北九州」に参加



賛同団体として訴える社保協 高木会長

福岡県総がかり実行委員会より県下一斉での宣伝行動提起が行われ、北九州市では国葬前日の9月26日に平和をあきらめない北九州ネットの呼びかけで民主団体を中心に約90名が参加して小倉駅で賑々しく行われました。北九社保協の高木会長が弁護士の立場から「法的根拠がないうえ、閣議決定だけで多額の税金を使って実施するのはおかしい」と訴えました。飛び入りで一般の方がマイクを握り、若者が「国葬反対！若い人たちが声を上げることが大事」また別の男性からは「安倍元首相は私たちを苦しめてきた。国葬する価値もない」などの発言があり会場は大いに盛り上がりました。平日の夕方、仕事や学校帰りの人通りも多く、立ち止まって訴えを聞く方がいるなど市民に向け、大いにアピールを行うことが出来たのではと思いました。

### 生保 & 年金引き下げ違憲訴訟裁判の宣伝行動を実施

コロナウイルス感染拡大に猛暑の影響で延期していた「2つの生存権裁判」を支援する金(い)かんよ貧困・福岡)北九州の宣伝行動を久しぶりの若松区で9月27日(火)に実施しました。当日は生保会・年金者組合・北九州市社保協から総勢9名が参加。人通りは少なかつたもののビラはほとんどの方が受け取ってくれました。また、署名も快く応じてくれる中には自ら声をかけてきて対話が弾むなど充実した宣伝行動となりました。



### コロナ電話相談会に49件の相談

10月22日に第16回目となる「コロナ電話相談会」を実施しました。事前告知の新聞やSNS、当日のTVニュースを見ての相談が49件もあり、午後からは4台の電話がフル稼働する状況となりました。今回、特に目立ったのが高齢年金者からの相談が多かったことで、物価高騰の影響を受けて生活が厳しい状況にある事が伺える結果となりました。一刻も早い経済の立て直しと年金や生保基準の見直しが必要だと感じました。



### 生保110番を実施します！

11月15(火)10時～17時

093-562-3966

093-562-3967

コロナ禍に加え、物価高騰の影響で

困っている方、悩まず電話を！

弁護士、生保会、病院ケースワーカーなどが無料で相談に応じます。

## 第73回八幡市民会館の活用を求める連絡会

10月28日(金)、上記連絡会が開催されました。

検討事項は、①記録冊子(パンフレット)について ②12月議会にむけての取り組み ③3つの課題(情報公開制度、陳情請願制度、公共施設マネジメント)について

④記録冊子発刊記念を兼ねた集会の持ち方 ⑤その他。参加者は7名で、熱心に検討しました。

記録冊子は300部発行。珠玉の冊子となっています。メインタイトルは「文化と記憶の継承に向かつて」、サブタイトルは「八幡市民会館と八幡図書館を残すための活動の記録」です。

